PROFILE

# 人物白書

vol. 01

| | |
|---|---|
| 氏名 | 橋本 朋弥（はしもと ともや） |
| 所属部署 | 東京営業所 |
| 担当エリア | 千葉 |

お客さまに言われて嬉しかった一言

“早く対応してくれて助かりました”

お客さまのお役に立てた、と嬉しく思いました。
また、ノンビリした性格のため、仕事面ではスピード感を持って
取り組む事を心掛けています。この一言で「意識を持って行動できている」と
日々の心掛けの成果を実感することができました。

Message

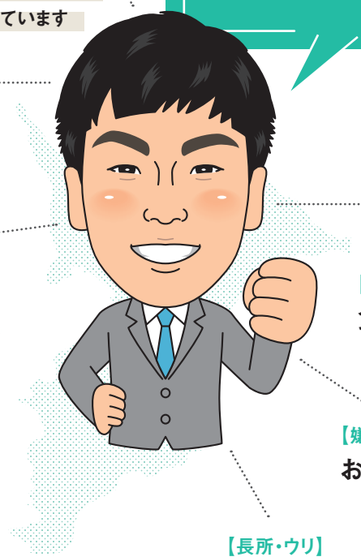
お客さまへのメッセージ

まだまだ勉強中ですが
精一杯頑張りますので、
お気軽にお問い合わせください!

【座右の銘】
**無理をしない**
無理をしないように余裕を持って
取り組めるよう心掛けています

【出身地】
神奈川県
厚木市

【趣味】
卓球



【好きなもの】
食べること

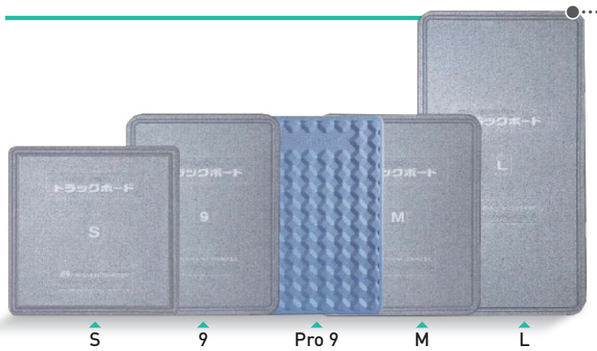
【嫌いなもの】
お化け屋敷

【長所・ウリ】
穏やかなところ

## FOCUS 商品・サービスインフォメーション

### 01 トラックボード

出荷実績 **150万枚!**




| トラックボード® | トラックボード Pro® |
|---|---|
| 持ちやすい | 約30%軽量化 |
| 折れにくい | ずれにくい |
| 汚れにくい | 省スペース収納 |

column

### トラックボードの歴史ってご存知ですか?

トラックボードは2002年、ベニヤ板や発泡スチロールに代わる新しい輸送用緩衝材として、JPRが開発したオリジナル商品なのです!発売を開始して以来ご好評を頂き、2014年には進化版としてトラックボードProも発売いたしました。輸送用緩衝材の「元祖」としてこだわりぬいた形状と、積み重ねた信頼:出荷実績150万枚が自慢です。決して派手ではありませんが、物流を陰で支える立役者なのはパレットと同じ。JPRのパレットとトラックボード。もし見かけたら応援してくださいね!


JPR 日本パレットレンタル株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル　URL www.jpr.co.jp　e-mail service@jpr.co.jp

最新情報など詳しくはwebから!
日本パレットレンタル

発行/2018年9月10日　編集/日本パレットレンタル株式会社　制作・印刷/DNP 大日本印刷株式会社


[ジェーピーアール]
お客さまとJPRをつなぐ情報誌

# 月刊 JPR

リニューアル
創刊号
vol. 1

JPRの今、そして明日。

# 物流の現在と未来を JPRとお客さまをつなぐ

最初の広報誌「JPRレポート」が発刊されたのは、1973年3月。主に、株主に向けて情報を発信する媒体でした。
途中、休刊やリニューアルを挟みつつ、事業拡大に伴い内容も変化。
レンタルパレットをお使いいただいているお客さま、Web物流機器在庫管理システム「epal（イーパル）」のユーザーさま、
RFID技術への取組み、P研（JPR11型レンタルパレット共同利用・共同回収推進会）の歩み、
クラウド型個体管理サービス「Logiarx（ロジアークス）」の導入企業さま紹介など、
多岐にわたる内容をお送りしてまいりました。

## JPR広報誌のあゆみ

2018 リニューアル！

「JPRレポート」

「JPR覇列島リポート」

「覇列島リポート」

「Pallet Report」

「りむ。」

「JPR」

## JPR事業のあゆみ

1971年
創業

1990年
P研発足

2000年
プラスチック製パレット
提供開始

2002年
epalリリース

2013年
Logiarxリリース

2018年
パレット伝票電子化
サービススタート

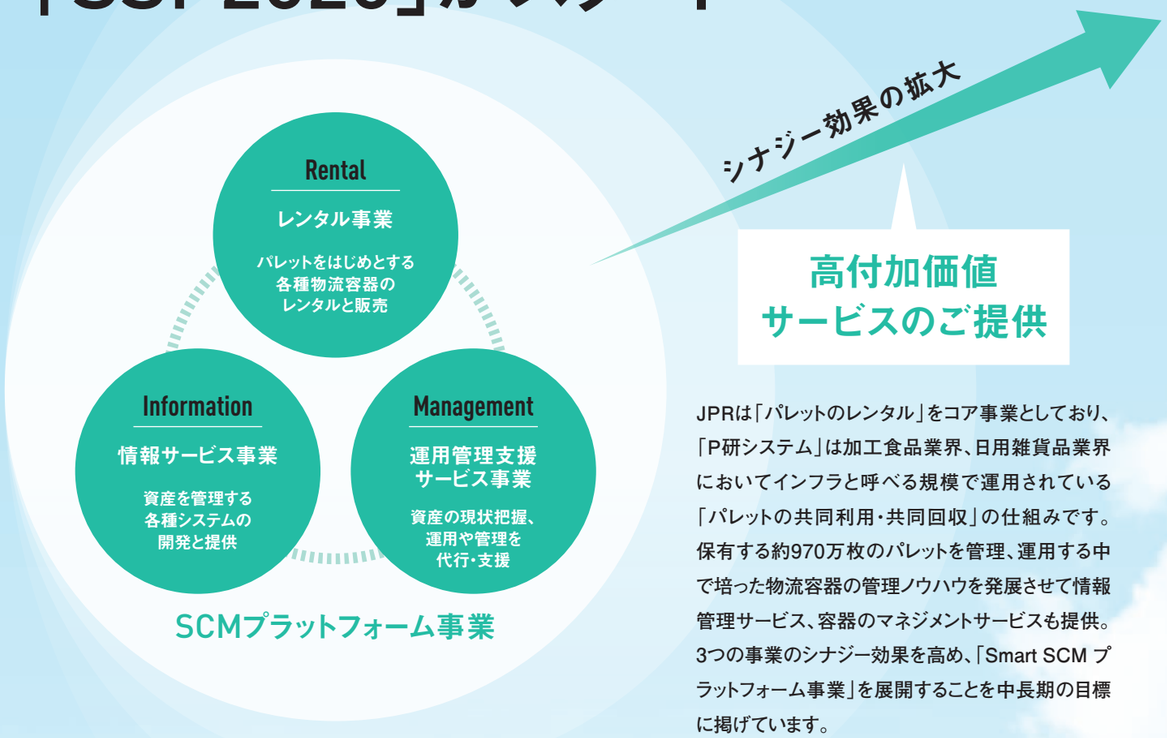
2018年現在、労働力不足は深刻な社会問題となり、物流業界も大きな節目の時を迎えています。
JPRはお客さまにとって、単なるパレットのサプライヤーではなく、
課題解決パートナーとなるべく、事業の改革・拡大を図ってまいります。
心機一転「JPR」に生まれ変わる広報誌と共に新たなJPRを感じていただけるよう、
お客さまと弊社をつなぐ広報誌「JPR」では、幅広い視点で様々なコンテンツをご提供してまいります。
末永くお付き合いください。

今後も様々なコンテンツを
提供していまいります！

- JPRサービスのご紹介
- お客さま インタビュー
- 営業パーソン 紹介
- JPR総研より 最新物流情報
- 有識者による 物流コラム

Next Stage 中期経営計画

# 「SSP2020」がスタート




JPRは「パレットのレンタル」をコア事業としており、「P研システム」は加工食品業界、日用雑貨品業界においてインフラと呼べる規模で運用されている「パレットの共同利用・共同回収」の仕組みです。保有する約970万枚のパレットを管理、運用する中で培った物流容器の管理ノウハウを発展させて情報管理サービス、容器のマネジメントサービスも提供。3つの事業のシナジー効果を高め、「Smart SCM プラットフォーム事業」を展開することを中長期の目標に掲げています。

## 展示会出展案内

9月に以下2つの展示会に出展いたします。
展示会場にて、パレット伝票電子化サービスや、パレットの個体データと
積載商品情報を紐づけるシステムなど新しいサービスも含め幅広くご紹介いたします。
無料招待状は各展示会公式サイトでお申込みいただくか、弊社営業担当までお問合せください。

国際物流総合展2018

| | |
|---|---|
| 日時 | 2018年9月11日（火）～14日（金） |
| 会場 | 東京ビッグサイト 東3ホール<br>JPR小間番号<3-504> |

展示会公式サイト ▶ http://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/

フードディストリビューション2018

| | |
|---|---|
| 日時 | 2018年9月26日（水）～28日（金） |
| 会場 | 東京ビッグサイト 東3ホール<br>JPR小間番号<W−20> |

展示会公式サイト ▶ http://www.f-sys.info/

▶ 10月2日～5日開催「TOKYO PACK 2018」にも出展いたします。

**Next** 次号は、今年度にサービスリリースした「パレット伝票電子化サービス」のご紹介と
そのファーストユーザーである大塚倉庫様のインタビューを掲載予定です。お楽しみに!